

家庭用燃料電池 エネファーム TypeSの開発・市場投入

家庭用では世界初となるSOFC*型の家庭用燃料電池システム「エネファーム TypeS」を開発>(*SOFC：固体酸化物形燃料電池)

当社従来型(PEFC(固体高分子形燃料電池)タイプ)と比較し、容積比で約40%小型化するとともに、世界最高水準となる定格発電効率45%-LHVを実現した。24時間、家庭の電力需要に応じた発電を行うことで、一般家庭において、約7割の電気をカバーすることが出来る。

また、発電時に発生する排熱も給湯として利用するコージェネレーションシステムとして総合エネルギー効率87%(LHV)と高い省エネ性から、一般家庭への導入により、一次エネルギーの26%削減、CO₂排出量の年間約1,300kgの削減を可能とした。

わが家で発電、いつでも給湯

